

イーストスプリング・インベストメンツ・グループ
CEO（最高経営責任者）交代のお知らせ

PRESS RELEASE

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社は、2019年4月15日付で Wai-Kwong Seck が英国ブルーデンシャル・グループ*（以下、「最終親会社」）の アジアにおける資産運用事業部門であるイーストスプリング・インベストメンツ・グループの CEO（最高経営責任者）となることをお知らせいたします。

Wai-Kwong Seck はシンガポール証券取引所の CFO（最高財務責任者）、ステート・ストリート・バンク・アンド・トラスト・カンパニーのアジア太平洋地域（APAC）の CEO などを歴任し、金融サービス業界で 30 年以上の豊富な経験があります。

最終親会社のアジアにおける CEO の Nic Nicandro は、「Wai-Kwong がイーストスプリング・インベストメンツの CEO に就任することを嬉しく思います。アジアにおける資産運用事業の拡大を加速し、長期的にお客様の役に立つという当社のコミットメントを反映しています。彼の豊富な経験は、株主と顧客に有益となり、長期的な成功を可能にすると考えます。」と述べています。

今後もイーストスプリング・インベストメンツ・グループの強みであるアジアにおける運用力を基盤に、日本の投資家の皆様の多様な資産運用ニーズにお応えするべく、組織力の強化を図ります。

以上

* 英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は、主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

【イーストスプリング・インベストメンツについて】

イーストスプリング・インベストメンツは、世界有数の金融サービスグループを展開する最終親会社のアジアにおける資産運用事業部門です。イーストスプリング・インベストメンツは約 1,381 億ポンド（約 20 兆円、2018 年 6 月末時点、1 ポンド=144.59 円）の運用資産を有するアジア最大級の資産運用会社です。最終親会社は 170 年以上の歴史を有し、英国、米国、アジアなど世界各国で金融サービス業務を提供しています。

イーストスプリング・インベストメンツは日本をはじめシンガポール、香港、韓国、インドネシア、マレーシア、タイ、台湾、ベトナム、ルクセンブルグ、米国、英国で資産運用事業を展開し、さらに中国、インド、香港では合併事業を行っています。現在では 14 のマーケットで資産運用事業を展開しています。

イーストスプリング・インベストメンツは、国際連合から支持を受ける責任投資原則（PRI）の署名機関として、投資責任原則に基づく ESG を投資決定プロセスに導入することに取り組んでいます。

イーストスプリング・インベストメンツの詳細についてはこちらをご覧ください。
www.eastspring.com

【最終親会社について】

イーストスプリング・インベストメンツの最終親会社は、170 年以上の歴史を有し、世界各国で金融サービス業務を提供しています。運用残高は約 6,640 億ポンド（約 96 兆円、2018 年 6 月末時点、1 ポンド=144.59 円で換算）に及びます。ロンドン、ニューヨーク、香港、シンガポールの証券取引所に上場しています。

【イーストスプリング・インベストメンツ株式会社 会社概要】

- ◆ 設立： 1999 年 12 月
- ◆ 資本金： 6 億 4,950 万円
- ◆ 住所： 東京都千代田区丸の内 2-6-1 丸の内パークビルディング
- ◆ 登録番号： 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 379 号
- ◆ 加入協会： 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
- ◆ ホームページ： <http://www.eastspring.co.jp/>
- ◆ 運用資産残高： 約 7,509 億円（2018 年 12 月末時点）

【本プレスリリースに関して】

※当資料は、報道関係の皆様に向けて作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
※当資料は、投資勧誘を目的とするものではありません。